

○しづかわ未来共創プラン（第3期渋川市総合戦略）における主要事業一覧

1 基本目標、戦略、施策の名称一覧

No.	基本目標	施策番号	施策の名称
1	「渋川で暮らす」 切れ目のない総合的な支援	《戦略①》	結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域づくり
		戦略①-1	若者・女性が活躍できる環境づくり
		戦略①-2	結婚・妊娠・出産・子育ての支援
		戦略①-3	共生社会実現による誰もが活躍できる地域づくり
		戦略①-4	健康づくりの推進と医療・福祉の充実
		戦略①-5	男女共同参画の推進
		《戦略②》	渋川に誇りを持ち、新しい時代を切り拓く力の育成
		戦略②-1	教育環境の充実
		戦略②-2	デジタル技術を活用した渋川の未来を創る人材の育成
戦略②-3	ふるさと渋川郷土への愛着向上		
2	「渋川とつながる」 交流人口の拡大、移住・定住の促進、関係人口の創出・拡大	《戦略③》	関係人口・交流人口の創出
		戦略③-1	伊香保温泉を核とした観光戦略の推進
		戦略③-2	スポーツや生涯学習・文化の振興による交流人口の拡大
		《戦略④》	移住・定住支援の推進
		戦略④-1	東京圏からの移住・定住と市民の市内定着・回帰の促進及び関係人口の創出・拡大
		戦略④-2	若い世代への支援
3	「渋川で働く」 本市の特性をいかした産業振興による雇用創出と人材育成	《戦略⑤》	渋川の特徴をいかした産業の発展
		戦略⑤-1	地域を担う中小企業など市内産業の支援と人材育成
		戦略⑤-2	産業基盤の整備と企業誘致の推進
		戦略⑤-3	誰もが働きやすい環境の整備
		《戦略⑥》	農林業の活性化
		戦略⑥-1	魅力ある農業の振興と人材育成
		戦略⑥-2	林業基盤の整備と人材育成による森林の保全
		戦略⑥-3	地域ブランドの確立と関連産業の振興
		4	「持続可能な渋川のまちづくり」 時代に合った活力ある安全・安心な地域づくり
戦略⑦-1	集約型都市構造に向けた計画的な土地利用と公共交通網の整備		
戦略⑦-2	安全で快適な暮らしを支える社会基盤整備		
《戦略⑧》	行政のDXの推進と効率的な行財政運営		
戦略⑧-1	行政のDXの推進		
戦略⑧-2	効率的な行財政運営の推進		

○ しぶかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方

- 掲載した事業は、しぶかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
- 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
- R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「-」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
1	1	戦略①-1	誰もが働きやすい職場環境づくり応援事業	<ul style="list-style-type: none"> 女性の働く環境改善支援として、女性従業員専用の施設（トイレ・洗面所・更衣室・休憩室・シャワー室等）の新設又は改修に係る費用の一部を補助 共生社会の実現に向けた職場のバリアフリー化を目的とした事業所内フロアの段差解消やスロープ又は手すりの新設、バリアフリートイレへの新設又は改修に係る費用の一部を補助 就業規則及び同規則に準ずる規程等の作成又は変更を行うために必要な社会保険労務士に対する報酬等の費用の一部を補助 職場環境の向上や人材育成を目的とした研修会に招く外部講師の謝金、会場借上料、研修に係る資料代等の費用の一部を補助 次世代育成支援対策推進法及び女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、計画に定めた目標を達成するなどの一定の要件を満たして、くるみん・えるぼしに認定された市内中小企業者に対して奨励金を交付 	着手	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画推進型：4件（内容） トイレ改装：2件（400千円×2） 更衣室改装：2件（400千円×2） 	1,600	4,750	産業政策課	商工課	
2	1	戦略①-1	子育て支援センター事業	<ul style="list-style-type: none"> 渋川すこやかプラザ内の子育て支援総合センターを運営 未就園児とその保護者を対象に、子育て相談等を実施 民間保育所等（10施設）で子育て支援センター事業を実施 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 未就園児とその保護者を対象に育児不安などに対する相談や支援を実施 民間保育所等（9施設）に子育て支援センター事業を業務委託により実施 	108,930	125,342	こども支援課	こども課	
3	1	戦略①-1	勤労者生活資金融資事業	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者の生活の安定を図るため、低金利で資金を融資 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 新規実行0件 融資残高0円 	1,600	1,600	産業政策課	商工課	
4	1	戦略①-2	出産・子育て応援事業	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠時から出産後も継続的に育児全般の相談に応じ、育児不安の軽減と親子の健やかな育児を支援する「妊婦等包括相談支援」と、妊婦に対し妊娠の認定で5万円、妊娠している子ども1人当たり5万円を支給する「妊娠のための支援給付」を実施 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠時から出産後も継続的に育児全般の相談に応じ、育児不安の軽減と親子の健やかな育児を支援する「妊婦等包括相談支援」を実施 妊婦に対し妊娠の認定で5万円、妊娠している子ども1人当たり5万円を支給する「妊娠のための支援給付」を実施 	44,262	40,367	健康増進課	健康増進課	
5	1	戦略①-2	こども家庭センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> 全ての妊産婦、子ども及び家庭の問題解決のため、相談、面接、調査、指導等を実施 相談体制の充実を図るため、児童福祉と母子保健両部門の連携を強化 ヤングケアラーの相談窓口を開設 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 子育てに関連する多様な相談を、こども支援課と健康増進課で連携しながら対応 	14,500	14,829	こども支援課	こども課	
6	1	戦略①-2	すこやか子育て発達支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 発達に心配のある子どもを持つ養育者が気軽に相談できる場所を提供し、18歳までの切れ目のない支援を実施 ①のびのび発達相談・教室（就学前） ②5歳児健診（年中児健診） ③こども発達相談室（～18歳）（R7～）心理士を3名から4名に増員し切れ目のない相談支援体制を強化 ④健診フォローアップ園訪問 保護者との共通認識の機会を増やし早期支援につなげるため、心理士と保健師による園訪問を実施 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 園所との連携を図り、発達に心配のある子どもの養育者が気軽に相談できる場所を提供 健康増進課・こども発達相談室と連携し、18歳まで切れ目のない支援を実施 	28,291	29,989	健康増進課	健康増進課	

○ しづかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方

- 掲載した事業は、しづかわ未来共創推進プラン(第3期渋川市総合戦略)に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
- 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
- R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「-」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
7	1	戦略①-2	不妊治療費助成事業	・不妊治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減するため、一般不妊治療費及び特定不妊治療費の一部を助成 ・(R7~)同一年度内の特定不妊治療と一般不妊治療の申請制限の見直しを行うことで、治療のステップアップへの支援の充実を図る	継続	・高額な不妊治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減するため、一般不妊治療費(保険診療適用外含む)・特定不妊治療費の一部(自己負担額の2分の1、一般不妊治療は上限5万円・特定不妊治療は上限10万円)を助成	6,783	6,960	健康増進課	健康増進課	
8	1	戦略①-2	不育症治療費助成事業	・不育症の治療(検査)を受ける夫婦に対し、医療費の一部を助成	継続	・不育症の治療(検査)を受ける夫婦の妊娠・出産をサポートするため治療費の一部(自己負担額の2分の1、上限20万円)を助成	110	102	健康増進課	健康増進課	
9	1	戦略①-2	放課後こども居場所づくり事業	・放課後児童クラブのない伊香保・小野上地区の児童を対象に、小学校から他地区の放課後児童クラブへの移動費用を助成	着手	・対象地区の学校へ通う児童の保護者等に周知 ・ニーズを把握するためアンケート調査を実施し、個別相談会を開催	0	845	こども支援課	こども課	
10	1	戦略①-2	こどもホームアシスト事業	・ヤングケアラーや家事・子育てに不安・負担を抱えた家庭に対し、訪問支援員を派遣し、家事等を支援	着手	・対象者と接触する家庭児童相談員、健康増進課保健師に事業説明を実施(2月から1名利用中)	200	730	こども支援課	こども課	
11	1	戦略①-2	こども安心防災備蓄品整備事業	・子育て世帯への災害時の支援として、乳児用ミルク、哺乳瓶、紙おむつなどを備蓄するとともに、避難所生活におけるプライバシー確保など、子育て世帯が抱える生活への不安や不便を解消し、子育てしやすい環境づくりに向けた取組	継続	・子育て世帯への支援として、災害発生時に迅速に対応できる乳児用のミルク(粉・液体)、ほ乳瓶、紙おむつ及びウェットティッシュを備蓄	169	304	危機管理室	危機管理課	
12	1	戦略①-2	保育人材確保対策事業	・人材の「確保」に向けた取組 ①保育人材バンクの運営 ②高校生や保育学生等を対象とした保育体験ツアーの実施 ③保育人材確保対策事業補助金(保育士奨学金返済支援事業・新規採用保育士家賃補助事業・保育士紹介手数料補助事業) ・人材の「育成」に向けた取組 ①保育人材育成講座の開催 ②保育スキル向上のための研修費を助成 ・人材の「定着」に向けた取組 ①保育従事者応援手当の支給 ②教育・保育支援員の配置費用を助成	継続	・令和7年度から新たに保育人材確保対策事業補助金及び保育従事者応援手当支給に関する補助を実施 ・保育人材育成講座については、年2回から4回に開催回数を増やして実施	28,448	35,224	こども支援課	こども課	
13	1	戦略①-2	こども誰でも通園事業	・保護者の就労の有無に関わらず保育を実施 対象：0歳6か月から3歳未満の未就園児 時間：1人につき1か月当たり10時間まで 場所：令和7年4月~6月：渋川幼稚園 令和7年7月~：こもち幼稚園 受入れ人数：令和7年度から8人に増員(令和6年度は6人)	継続	・令和7年4月から6月まで渋川幼稚園、令和7年7月から令和8年3月までこもち幼稚園で実施 ・令和8年度からの本格実施に向けて、標準システムの利用開始の準備などの取組	7,440	7,188	こども支援課	こども課	
14	1	戦略①-2	保育料の完全無償化	・保護者の経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てられる環境を形成するため、国の幼児教育・保育の無償化に上乗せした市独自の支援を実施 ①保育料の完全無償化 ②副食費(おかず代)の免除対象拡大 ③施設等利用費の支給対象拡大	継続	・保育料の完全無償化 ・副食費の免除対象拡大及び施設等利用費の支給対象を拡大	147,814	168,927	こども支援課	こども課	

○ しぶかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方

- 1 掲載した事業は、しぶかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
- 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
- 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「-」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
15	1	戦略①-2	学校給食費の完全無償化	・学校給食費の完全無償化を行い、児童・生徒の保護者の負担軽減を図ることで、本市の人口減少対策を推進	継続	・学校給食費の完全無償化を行い、児童・生徒の保護者の経済的な負担を軽減	361,964	346,969	教育総務課	教育総務課	
16	1	戦略①-2	医療的ケア児支援事業（教育・保育施設）	・教育・保育施設において医療的ケア児が教育・保育を受けられるようにするため、相談や入所の調整を行い、受入施設に医療的ケアや保育を実施する専任の看護師及び保育士を配置	継続	・令和5年度から引き続き、第五保育所において、医療的ケア児1人を受入 ・医療的ケア児からの教育・保育施設入所の相談があった際は、関係職員と連携して対応	7,129	15,175	こども支援課	こども課	
17	1	戦略①-2	ひとり親等医療費助成事業	・18歳（高校生世代）までの子どもを養育するひとり親家庭等を対象に、保険診療に係る自己負担額を助成	継続	・18歳（高校生世代）までの子どもを養育するひとり親家庭等を対象に、保険診療に係る自己負担額の助成を実施	60,599	53,020	保険年金課	保険年金課	
18	1	戦略①-2	子ども医療費助成事業	・18歳（高校生世代）までの子どもを対象に、保険診療に係る自己負担額を助成	継続	・18歳（高校生世代）までの子どもを対象に、保険診療に係る自己負担額の助成を実施	314,685	293,892	保険年金課	保険年金課	
19	1	戦略①-2	子育て世帯支援事業	・子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、18歳（高校生世代）までの子どもがいる世帯に対し、子どもに係る国民健康保険税の均等割額相当額を支援金として支給	継続	・18歳（高校生世代）までの子どもがいる世帯に対し、子どもに係る国民健康保険税の均等割額相当額を支援金として支給	24,605	22,027	保険年金課	保険年金課	
20	1	戦略①-3	共生社会推進事業	・「共生社会実現のまち 渋川市」に向け、全庁的な取組を推進 ・小、中学生、一般市民等を対象とした心のバリアフリーセミナーを開催 ・バリアフリーマップの改訂、活用	継続	・10月を共生社会推進月間として集中的に取組を実施 ・心のバリアフリーセミナーを開催（あすチャレ！5回、DET10回） ・バリアフリーマップを基礎資料として、教育機関及び事業者と連携し、ユニバーサルツーリズムの推進に向けたワークショップを1回開催 ・バリアフリーマップを改訂 ・「共生社会実現のまち 渋川市」推進共同宣言団体数80団体 ・団体による共生社会実現に向けた取組実施件数58件	1,597	1,884	政策戦略課	総合政策課	
21	1	戦略①-3	観光施設心のバリアフリー推進事業	・高齢者や障害者がより安全で快適な旅行をするための環境整備を推進するために、観光庁がバリアフリー対応や情報発信に積極的に取り組む姿勢のある観光施設を認定する「観光施設における心のバリアフリー認定制度」について、地域一体での取得を推進するため、認定制度取得・継続セミナーを開催	継続	市内の宿泊施設を会場に心のバリアフリー認定制度推進セミナーを2日間開催 【日程】令和7年7月8・9日 【会場】如心の里 ひびき野 【参加者】56名	440	440	観光課	観光課	

○ しづかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方

- 1 掲載した事業は、しづかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
- 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
- 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「－」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
22	1	戦略①-3	成年後見制度利用促進事業	・成年後見制度の利用を促進するため、成年後見制度無料相談会の開催や、市民後見人養成講座の受講料の補助	継続	・ガイド・リーフレットの配布、講習会の実施(12月)による普及促進。 ・相談対応および申立手続き支援を継続実施 ・利用促進審議会を開催(10月)	133	168	高齢者安心課	高齢福祉課	
23	1	戦略①-3	国際交流推進事業	・多文化共生の理解促進に向け、国際友好・姉妹都市交流の推進、多文化共生の推進に寄与する渋川市国際交流協会の活動に対する支援 ・ハワイアンフェスティバルに合わせ来訪するハワイ郡など、姉妹都市等関係者の受け入れを行い、多文化共生の理解促進を図る	継続	・姉妹都市間で子ども達の絵画を交換し展示する姉妹都市児童作品展を開催(ハワイ郡が参加) ・国際交流協会へ事業補助金の交付 ・伊香保ハワイアンフェスティバルにおいて来訪されたハワイ郡関係者など11名を招き、歓迎式及び昼食会を開催	2,162	2,747	市民協働推進課	市民協働推進課	
24	1	戦略①-4	健康増進事業 (がん対策事業、がん検診受診率向上事業、腹部超音波検査事業、骨密度検査事業、肝炎ウイルス検診事業、歯周病検診事業、わかば健康診査事業、被生活保護者健康診査事業、健康教育事業、健康相談事業、口腔衛生事業、健康推進員活動事業、食生活改善事業、精神保健福祉相談事業、骨髄ドナー支援事業)	・健康診査、各種がん検診、健康相談の実施と生活習慣病予防のための受診勧奨や保健指導を実施	継続	・健康診査、各種がん検診、健康相談の実施と生活習慣病予防のための受診勧奨や保健指導を実施	112,945	114,785	健康増進課	健康増進課	複数事業を束ねて整理
25	1	戦略①-4	渋川ウォーキングチャレンジ事業	・ウォーキングをはじめとする楽しみながら取り組める健康づくり活動の提供 ・市公式LINEを活用した事業の周知及びWEB申込手続の実施 ・参加者に対して歩数や健康行動に応じた渋Payポイントを付与 ・WEB上の仮想イベントを実施し、参加者に抽選でポイントを付与 ・ウォーキングの効果を再認識するセミナーの開催 ・ウォーキングを継続するために役立つアプリ等の情報提供や相談支援	完了	・事業実施期間：令和7年9月～令和8年1月 ・令和7年度参加者：554名 ・企業と委託契約を締結して行ってきた健康づくりへの支援については、十分に事業としての効果が得られたと判断し、別の形態での支援へ移行するため事業完了	8,884	－	健康増進課 保険年金課	－	
新規	1	戦略①-4	しづかわ健康ウォーク実施事業	・市民が自発的に健康づくりを行うための支援を行い、既に取り組んでいる者には継続を促し、無関心層には健康づくりに関心を持ってもらえることを目指した取組 ・参加者が取り組んだ健康づくりの度合いを評価し、その取り組み度合いに応じた内容のインセンティブ(反射板)を付与 ・参加者が健康に関する知識を身につけるためのセミナーを実施	－	－	－	1,842	－	健康増進課 保険年金課	

○ しづかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方

- 掲載した事業は、しづかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
- 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
- R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「-」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
26	1	戦略①-4	生活習慣病重症化予防事業	<ul style="list-style-type: none"> 特定健診の結果等から、糖尿病、高血圧、脂質異常、慢性腎臓病の4疾患の未治療者・治療中断者をAIで抽出し、医療機関等への受診勧奨を実施 非肥満高血糖者を対象に糖尿病予防教室を実施 	継続	<ul style="list-style-type: none"> AIを活用した受診勧奨を実施 非肥満高血糖者を対象に糖尿病予防教室を実施 	3,114	4,601	保険年金課	保険年金課	
27	1	戦略①-4	感染症予防事業	<ul style="list-style-type: none"> 感染症のまん延防止のため、予防接種法に基づく定期予防接種を実施 行政措置予防接種の実施 予防接種健康被害調査委員会の実施 新型インフルエンザ等対策行動計画の改定 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 定期接種A類、定期接種B類、任意接種に対する助成、予防接種健康被害調査委員会、新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について、予防接種法等に基づき実施 	414,140	391,688	健康増進課	健康増進課	
28	1	戦略①-4	地域介護予防活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防に資する住民主体の活動を支援することにより、介護予防活動の地域展開を行う ①介護予防サポーター（ボランティア）の養成・育成 ②住民主体の介護予防活動支援（通いの場の立ち上げ支援、講師派遣、運営費等の助成） ③介護予防サポーターや介護施設ボランティアへの活動ポイントの付与 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防サポーター養成（新規登録）8名、育成（全体研修会等）4回実施 通いの場への支援・講師派遣、運営費等の助成 介護予防サポーターや介護施設ボランティアへの活動ポイントの付与 	11,690	11,883	介護保険課	介護保険課	
29	1	戦略①-4	在宅医療・介護連携推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療機関と介護事業所などの関係者の連携を推進する「渋川地区在宅医療介護連携支援センター」を渋川地区医師会に委託し、下記の事業を実施 ①地域の医療・介護の資源の把握 ②在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 ③切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進 ④医療・介護関係者の情報共有の支援 ⑤在宅医療・介護連携に関する相談支援 ⑥医療・介護関係者の研修 ⑦地域住民への普及啓発 ⑧在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ホームページのリニューアル 運営協議会、専門職種部会開催 情報共有シートの運用 相談支援業務の実施 研修会の開催 たより発行、イベント、住民公開講座の開催 調整会議実施 	21,542	19,831	高齢者安心課	高齢福祉課	
30	1	戦略①-5	男女共同参画社会実現事業	<ul style="list-style-type: none"> 第3次男女共同参画計画（計画期間：令和8年度～令和12年度）の策定及び進行管理 条例の推進や啓発に向け、アンコンシャス・バイアスの解消や、女性の健康支援、性の多様性の理解に資するセミナーを開催 女性活躍の推進に向け、育成や職場環境の改善等に取組んでいる企業等を表彰 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 第3次男女共同参画計画（計画期間：令和8年度～令和12年度）の策定及び進行管理 アンコンシャス・バイアスセミナーを1回開催 性の多様性を理解するセミナーを5回開催 しづかわジェンダー平等推進表彰制度を運用し4団体を表彰 渋川市審議会等委員への女性登用推進要綱に基づき審議会等委員への女性登用状況調査を実施（令和7年度女性登用率30.7%、女性委員のいない審議会等の数2） 	749	1,276	政策戦略課	総合政策課	

○ しぶかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方

- 1 掲載した事業は、しぶかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
- 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
- 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「－」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
31	1	戦略②-1	学校教育充実事業	・各学校が主体性を持って下記に掲げる創意と特色ある教育活動を展開しながら、魅力ある充実した学校教育を推進し、心豊かでたくましい児童生徒を育成 ①校内研修の推進、教育関係諸団体との連携・各種研修会への参加等 ②児童生徒や地域の実態に応じた各学校における自主的で創造的な取組の実施 ③児童生徒への教材整備の実施	継続	・各学校が主体性を持って創意と工夫を凝らし特色ある教育活動を実施 ①各学校で外部講師を活用したり、県等の関係団体との研修会に参加 ②各学校で地域の特色ある学習や取り組みを実施 ③児童生徒が必要とする教材設備を購入	23,490	27,935	学校教育課	学校教育課	令和8年度より「ふるさと渋川を愛する人材育成事業」が統合となる。 令和8年度より事業概要に追加。
32	1	戦略②-1	英語教育充実事業	・英語教育の充実及び児童生徒の国際感覚の伸長を図るため、外国語指導助手（ALT）を各小中学校に1名配置 ・小学校の外国語活動の授業にALTを派遣し、日本人教師とのチーム・ティーチングを実施	継続	・各小中学校にALTを配置 ・小・中学校の外国語活動及び外国語の授業において、日本人教師とチーム・ティーチングを実施	71,500	75,212	学校教育課	学校教育課	
33	1	戦略②-1	小学校スタディアシスタント事業	・小学校低学年で、1学級当たりの児童数が多い学年に、児童の支援や担任の授業補助を行う学習補助員（スタディアシスタント）を配置 配置基準：第1学年 25人以上、第2学年 25人以上、第3学年 30人以上、特別支援学級 7人以上	継続	・第1学年の配置基準を25人以上に設定 ・基準を満たす学級に学習補助員（スタディアシスタント）16名を配置し、児童支援及び担任の授業補助を実施	17,140	12,518	学校教育課	学校教育課	
34	1	戦略②-1	コミュニティ・スクール推進事業	・学校運営に地域の声を積極的に反映し、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進するため、各小中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールの取組を実施	継続	・市内小中学校全てに学校運営協議会を設置済。各コミュニティ・スクールにおいて、地域の特色ある取組を実施	716	1,152	学校教育課	学校教育課	
35	1	戦略②-2	教育ICT活用促進プロジェクト	・教育のICT化を進めるため、情報教育に関して専門的な知識や技能を有する人材（ICT教育推進員）を配置 ・更新期間を迎えるICT端末の入れ替え	継続	・ICT教育推進員を2人配置 ・学習用タブレット端末の更新 ・新しい学習用タブレット端末の使いだしはR8.4から	294,125	49,465	学校教育課	学校教育課	
36	1	戦略②-2	D×推進事業	・最先端のデジタル機器やアプリケーションでの創作活動を通じたデジタルクリエイティブ人材の育成	継続	・小学生向けデジタル技術で遊ぼう教室第1弾をtsukurun(群馬県が設置したデジタルクリエイティブ人材育成拠点)で実施 ①令和7年8月7日：7名 ②令和7年8月8日：4名 ・小学生向けデジタル技術で遊ぼう教室第2弾を令和7年11月30日に渋川公民館で実施 ①午前クラス：12名 ②午後クラス：9名	207	207	行革・D×推進課	D×推進課	本表中No.97「D×推進事業」から、「デジタルクリエイティブ人材育成講座」分の事業費を抽出
37	1	戦略②-3	ふるさと渋川を愛する人材育成事業	・小中学校の総合的な学習の時間等を活用し、ふるさとの文化・伝統、平和や命の大切さ等についての理解を深め、郷土に対する誇りや地域社会の一員としての自覚を持つ人材を育成するため、地域人材をはじめとする講師による講演や研修を実施	完了	・ふるさとの文化・伝統、平和や命の大切さ等についての理解を深め、郷土に対する誇りや地域社会の一員としての自覚を持つ人材を育成するため、小学校9校、中学校6校、幼稚園2園にて地域人材をはじめとする講師による講演や研修を実施	684,747	－	学校教育課	－	令和8年度より「学校教育充実事業」に統合となる

○ しぶかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方

- 1 掲載した事業は、しぶかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
- 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
- 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「－」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
38	1	戦略②-3	ふるさと渋川再発見事業	・「ふるさと渋川を愛する」市民の心を育むため、市にゆかりのある先人の功績や特色のある出来事に光をあて講義するとともに、郷土の誇りとして後世に末永く継承していくために顕彰事業を実施	継続	・「渋川郷学 5人の師匠展」開催 ・渋川郷学にかかわる資料を整理し、保存用に再構成 ・再構成した資料をPDF化し、渋川市ホームページ上で公開及び保存貸出し用DVDを作成	235	93	生涯学習課	生涯学習課	・予算事業としては終了し、令和8年度から一般経費で実施
39	1	戦略②-3	市内高校生連携事業	・市と市内高等学校4校及び特別支援学校1校の連携を図るため、高校連携推進会議を開催 ・高校生の放課後自習室（すたていばんく）の管理運営（高校生による運営委員会を設置） ・学生みんなの自習室（インすたていばー）の管理運営 ・市内高校のほっとな情報掲示板の管理	継続	・高校連携推進会議には、各校の校長先生が出席 ・高校生の放課後自習室運営委員4名で運営委員会を4回実施 ・こども夢基金を活用し、高校生の放課後自習室に、防犯カメラ2台、デスクライト14台を導入、デスクパーテーションの一部を入替し、学習環境の整備を実施 ・市内高校ほっとな情報掲示板を電子化	8,258	8,419	生涯学習課	生涯学習課	
40	1	戦略②-3	地域と学校の連携協力推進事業	・子どもの居場所づくりのために、放課後における小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の参画を得て、陶芸・茶道等の体験活動や学習支援等の教室を市内全小学校14校の15教室で実施（各学校月1～2回） ・学校と地域が相互にパートナーとして行う「地域学校協働活動」を推進するため、コミュニティ・スクールを導入した市内全18学区において、学校運営協議会委員である公民館長又は地域人材を地域学校協働活動推進員として委嘱	継続	・放課後子ども教室について、市内14小学校15教室で実施（参加者249人） ・地域学校協働活動推進員委嘱式及び協議会を1回実施（公民館長11人、地域人材11人に委嘱）	1,313	1,440	生涯学習課	生涯学習課	
41	1	戦略②-3	子ども歌舞伎教室実施事業	・地域で保存・継承されている伝統文化である歌舞伎の普及及び後継者の育成支援のため、子ども歌舞伎教室を実施するとともに、市民総合文化祭の歌舞伎発表会に出演	継続	・教室参加者8人 ・「繪本太功記十段目」を演目とし、練習11回実施。渋川市民総合文化祭(上三原田の歌舞伎舞台2025内での公演)にて発表(観覧者500人)	748	1,020	生涯学習課	生涯学習課	
新規	1	戦略②-3	まちづくりプロモーター活動支援事業	・イベント開催等により地域のにぎわい創出を図る渋川まちづくりプロモーターとして、2名の地域おこし協力隊を受入れ、地域外・若者の視点を生かした新たなイベントの創出等により、地域の魅力向上や地域のつながりづくり、地域の人材育成、地域への愛着向上などを図る	－	※R7は「まちづくり事業」内で実施 ・令和7年5月1日から隊員1名を委嘱し、渋川市まちづくり財団の活動を中心にプロモーション活動等を実施 ・令和8年4月1日から新隊員1名を委嘱予定	－	10,999	－	総合政策課	
42	2	戦略③-1	インバウンド観光促進事業	・地域おこし協力隊を受入れ、海外目線を生かした情報発信や現地プロモーション、体験型観光商品の造成等に取り組むことにより、本市の認知度向上とインバウンド誘客の促進を図るとともに、観光消費額の拡大や地域資源の高付加価値化を推進する。	継続	・令和7年7月1日から新隊員1名を委嘱、令和6年度に委嘱した隊員1名を合わせ、現在、隊員2名体制でインバウンド誘客を推進	12,399	10,999	観光課	観光課	

○ しづかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方

- 1 掲載した事業は、しづかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
- 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
- 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「-」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
43	2	戦略③-1	伊香保温泉石段街観光案内所運営事業	<ul style="list-style-type: none"> 本市の観光資源の核である伊香保温泉のバス待合所内で観光案内をすることにより、観光客への情報提供及びおもてなしを強化し、観光客の満足度向上を図り観光振興に寄与する 案内業務を地元の観光ボランティアガイドに委託することで、地域の人材の活用・育成を図る 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 伊香保石段街で観光案内を実施し、伊香保温泉を訪れた観光客に観光情報を提供 	456	483	観光課	観光課	
44	2	戦略③-1	渋川伊香保温泉手ぶら観光実施事業	<ul style="list-style-type: none"> 渋川伊香保温泉観光協会が交通事業者や配送事業者と連携し、旅行者の荷物を渋川駅から各旅館に配送する「手ぶら観光事業」に対して補助（荷物1個あたりの配送経費のうち利用者負担分を除いた額を補助） 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 渋川駅等を利用する観光客に対し、手荷物配送サービスを提供し周辺の観光施設への周遊を促進 	500	500	観光課	観光課	
45	2	戦略③-1	地域の魅力総合発信事業	<ul style="list-style-type: none"> 日本のまんなか しづかわ応援大使を活用し、市のPRを図る 渋川伊香保温泉フィルムコミッションの活動を推進 人に勧めたい市内のモノや事柄を募集し「しづかわ推し」として登録するほか、市ホームページやSNS等で広く発信 「しづかわ推し」の認定マークを募集 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度中に新たに2名を大使に委嘱し、15名体制とした。20件以上の情報発信や活動依頼を実施 市内での撮影相談133作品、50作品（前年度からの継続案件含む）への対応 撮影に伴う市内における直接的な経済効果は総額約21,000,000円 「しづかわ推し」第1弾について、44品の応募があり、37品を認定 しづかわ推しロゴマークを募集したところ、全国から129作品の応募があり、市民投票により決定 	3,960	2,001	広報室	広報課	
46	2	戦略③-1	PR動画情報発信事業	<ul style="list-style-type: none"> 民間企業への業務委託及び市職員の編集により作成したPR動画を市公式YouTubeや市内外の関係機関において公開 PR動画のシナリオコンテストを実施 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社ぐるなびに業務委託し「渋川エンジョイすごろく」と「渋川市の歌『カ合わせて』」のPR動画を制作(2作品×4言語=8本) 市の職員が市のイベントを編集した動画やしづかわ推しのショート動画を70本制作(令和8年3月3日時点) PR動画シナリオコンテストに41点の応募があり、最優秀賞(1点)と優秀賞(4点)を決定 	3,344	1,466	広報室	広報課	
47	2	戦略③-1	にぎわいイベント創出事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域のにぎわいを創出し、活性化を図るために実施するイベントの開催を支援 対象事業は、もつファイト、1000人ロックフェス及び多くの集客が見込まれ、参加者を限定しない地域の活性化を目的としたにぎわいイベント 	継続	<ul style="list-style-type: none"> にぎわいイベントの開催を支援 ①5/3~5/5: わたしたちの街カレンダー ②6/1: 1000人ROCK ③6/28~7/7: セタ事業 ④10/5: 黒井峯夕音フェス ⑤10/13: みんなde楽しい おんがくフェス&宝探しフェスティバル vol14 ⑥11/23: はなまるマーケット ⑦12/6: YEGイベント(渋パンケーキ甲子園) ⑧2/22: もつファイト ⑨2/22: 猫の日フェスタ2026 ⑩3/8: みんなおいでよ!あそびとアートの出合いの広場2026 	3,174	3,550	産業政策課	商工課	

○ しづかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方

- 1 掲載した事業は、しづかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
- 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
- 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「-」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
新規	2	戦略③-1	観光MaaS推進事業	・本市を訪れる観光客等の利便性を向上させるため、既存MaaSから観光チケット（伊香保ロープウェイ、手ぶら観光）を購入できるようシステム改修を実施	-	-	-	5,005	観光課	観光課	
48	2	戦略③-2	第83回国民スポーツ大会開催準備事業	・令和11年度の第83回国民スポーツ大会群馬大会開催に係る競技団体等との調整及び開催に伴う準備 本市開催種目： ①正式種目（ソフトボール成年男子・軟式野球成年男子・ゴルフ成年男子） ②公開競技（パワーリフティング） ③デモンストレーションスポーツ（マレットゴルフ）	継続	・第83回国民スポーツ大会群馬大会開催に係る競技団体等との調整及び開催に伴う準備、施設改修計画を実施	2,273	3,265	スポーツ課	スポーツ課	
49	2	戦略③-2	スポーツ協会支援事業	・本市のスポーツ振興を図るため、スポーツ協会本部及び地区団体・競技団体が実施する事業（大会、教室、研修会）等の運営や競技力向上対策が円滑に推進できるよう事業費に対し補助金を交付 ・渋川市スポーツ協会加盟団体数：6地区団体・28競技団体・81団体	継続	・加盟団体数：6地区団体、28競技団体、79部 ・事業 スポーツ渋川発行：R8.3予定 スポーツ医科学講演会： R8.2.19(木)開催 指導者講習会： R8.3.18(水)開催	7,036	7,036	スポーツ課	スポーツ課	
50	2	戦略③-2	スポーツ少年団支援事業	・青少年の健全育成及び子どものスポーツ機会の充実によりスポーツ振興を図り、スポーツ少年団の各単位団活動、指導者養成、少年団組織強化等の事業を円滑に推進するため、渋川市スポーツ少年団に対し、事業費の一部を補助 ・渋川市スポーツ少年団加盟団体：16競技・45団体	継続	・登録単位団数：16競技44単位団 ・団員数：917人 ・指導者数：170人 ・事業 結団式：R7.5.31(土) 指導者交流会：R8.2.6(金) 指導者講習会： R8.3.7(土)開催	1,919	1,919	スポーツ課	スポーツ課	
51	2	戦略③-2	ラジオ体操普及推進事業	・市民の健康増進を図るため、誰でも気軽に取り組めるラジオ体操の普及を推進 ・ラジオ体操会の開催 会場：市内5か所 時期：5月中旬～10月末（土・日曜日） インセンティブの付与：ラジオ体操会開催日の半数以上に参加した者へ渋Payポイントを付与 ・ラジオ体操講習会の開催	継続	・ラジオ体操会 会場：市内5か所 開催日：5月17日(土)～10月26日(日) 開催数：221回 参加者延数：5,531人 ・ラジオ体操講習会の開催 開催日：R8.3.8(日)開催	150	275	スポーツ課	スポーツ課	
52	2	戦略③-2	全国創作こけし美術展実施事業	・創作こけしの持つ魅力と芸術性を広めるため、国内外で活躍中の創作こけし作家の作品展を開催 会場：渋川市民会館小ホール	継続	・出展作家44人、出展作品数129点、来場者数1,149人 ・「創作こけし」を身近に感じ理解を深めることを目的に、公募形式の創作こけし絵付けコンクールを開催（応募者62人） ・「創作こけしの世界」に気軽に触れる機会として、美術展期間中に絵付け体験教室を実施（参加者23人）	859	942	生涯学習課	生涯学習課	

○ しぶかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方

- 1 掲載した事業は、しぶかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
- 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
- 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「-」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
53	2	戦略③-2	彌酔の句会実施事業	・地域の文化的資源の活用及び地域文化振興のため、三国脇往還白井宿彌酔の句会を実施（白井宿八重ざくら祭りと同日開催）	継続	・令和7年度の句会には73人が参加（140句の作品が投句） ・小中学生のための俳句教室を6校で実施（合計329人が参加） ・大人のための俳句教室を小野上公民館、豊秋公民館で実施（合計14人が参加） ・小中高生から俳句作品を募集（2,447句の応募）	1,326	1,385	生涯学習課	生涯学習課	
54	2	戦略④-1	移住促進地域活力創造事業	・長期滞在型移住体験施設の運用 ・移住定住サブサイトによる情報発信や首都圏での移住相談会出展による移住定住啓発の促進 ・住宅を取得して本市へ転入した世帯に助成金を交付 交付要件：地域活動の担い手不足の解消と地域活性化を目的に自治会加入を必須要件 基本額：50千円 加算額：居住誘導区域の場合200千円、過疎地域の場合100千円等 （R7～）市内企業就職の場合100千円、消防団加入の場合30千円 ・移住者お試し滞在費補助金 補助額：大人1人当たり5千円、子ども（小学生）1人当たり2.5千円（最大20千円）	継続	・長期滞在型移住体験施設の運用 ・移住定住サブサイトによる情報発信や首都圏での移住相談会出展による移住定住啓発の促進 ・地域活動の担い手不足の解消と地域活性化を目的に、自治会加入を要件に住宅を取得して本市へ転入した世帯に助成金を交付 ・移住者お試し滞在費補助金を交付	22,909	26,139	市民協働推進課	市民協働推進課	
55	2	戦略④-1	東京圏移住就業支援事業	・東京圏からの移住促進を図るため、移住支援金を交付 対象者：東京23区在住又は在勤者で移住・就業要件を満たした者 基本額：2人以上の世帯1,000千円、単身世帯600千円 加算額：子ども1人当たり1,000千円	継続	・東京圏からの移住促進を図るため、移住支援金を交付	5,000	8,200	市民協働推進課	市民協働推進課	
56	2	戦略④-1	定住者生活支援事業	・婚姻等により新居での生活を開始する世帯に対して、新生活に伴う経済的負担を軽減するため、助成金を交付 基本額：100千円	完了	・晩婚化、婚姻数の減少に伴い、令和5年度以降申請者数が減少。若者の移住・定住施策については、他事業により対応できることから、事業の実績及び効果を踏まえ、本事業については完了（廃止）	1,800	-	市民協働推進課	-	
57	2	戦略④-1	空き活用等支援事業	・空き家のリフォームに係る費用を補助 補助率：1/10（上限額300千円＋加算200千円、最大500千円補助） ・空き家の解体に係る費用を補助 補助率：1/10（上限額200千円＋加算100千円、最大300千円補助）	継続	・空き家のリフォームに係る費用を補助 9件 ・空き家の解体に係る費用を補助 34件	9,690	9,500	建築住宅課	建築住宅課	
58	2	戦略④-1	Kirariしぶかわ発行事業	・交流人口の増加を目的に、市の魅力発信を行う情報紙を作成	完了	・渋川市20周年特集とし15,000部発行 ・20周年式典出席者に配布、市内外の観光施設や公共施設に配布したほか、本市出身の県外在住者に送付 ・紙媒体での発行を終了しデジタル媒体での発信に切り替えるためR7年度で事業完了	461	0	広報室	-	

○ しぶかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方

- 1 掲載した事業は、しぶかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
- 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
- 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「－」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
59	2	戦略④-1	PR動画情報発信事業	・民間企業への業務委託及び市職員の編集により作成したPR動画を市公式YouTubeや市内外の関係機関において公開 ・PR動画のシナリオコンテストを実施	継続	・株式会社ぐるなびに業務委託し「渋川エンジョイスごらく」と「渋川市の歌『力合わせて』」のPR動画を制作(2作品×4言語=8本) ・市の職員が市のイベントを編集した動画やしぶかわ推しのショート動画を70本制作(令和8年3月3日時点) ・PR動画シナリオコンテストに41点の応募があり、最優秀賞(1点)と優秀賞(4点)を決定	－	－	広報室	広報課	本表中No. 46と重複のため事業費を省略
60	2	戦略④-2	地方移住・就活学生支援事業	・東京圏内に本部をおく大学及び大学院の学生に対して市内への移住を伴う就職活動に要する交通費を補助 補助基本額：6千円 ・当該学生が移住する際に要した引越費用等の移転費用を補助 補助基本額：66,000円	継続	・群馬県の地方就職学生支援事業に基づき、都内の大学等に在籍する学生を対象に、群馬県への就職活動に要した交通費と渋川市への移住の際の移転費用を補助	0	288	市民協働推進課	市民協働推進課	
61	2	戦略④-2	東京圏移住就業支援事業	・東京圏からの移住促進を図るため、移住支援金を交付 対象者：東京23区在住又は在勤者で移住・就業要件を満たした者 基本額：2人以上の世帯1,000千円、単身世帯600千円 加算額：子ども1人当たり1,000千円	継続	・東京圏からの移住促進を図るため、移住支援金を交付	－	－	市民協働推進課	市民協働推進課	本表中No. 55と重複のため事業費を省略
62	2	戦略④-2	新規学卒者地元就職応援事業	・企業が抱える人手不足、人材育成、雇用定着といった課題に対応するため、市内中小企業に正規雇用された新規学卒者へ渋Payポイント5万円分を付与、市内在住者に対しては8万円分を付与、Uターン者に対しては10万円分を付与 ・新規学卒者の採用に向けてインターンシップを受け入れる事業所を支援 (1人当たり1日1,000円(障害者は3,000円)、上限10日分)	継続	・新規学卒者就業定着奨励金申請39件 2,880千円交付(渋Pay) ・インターンシップ推進補助金申請0件	3,289	4,616	産業政策課	商工課	
63	2	戦略④-2	大学生等通学応援事業	・若者の市内定着を目的に、渋川市内の駅から一定の距離を超えて通学する大学生等を対象に、通学定期券の購入費用を補助 助成額：新幹線利用有 補助対象経費20% 上限10千円/月 新幹線利用無 補助対象経費20% 上限5千円/月	継続	・市内から東京、神奈川、千葉にある大学等に鉄道を利用して通学する学生に対し、通学定期券の購入費用を補助	760	5,000	市民協働推進課	市民協働推進課	R8年度に事業名変更
64	2	戦略④-2	こどもの進学応援事業	・経済的課題を抱えるひとり親家庭等の子ども(高校3年生、中学3年生)の大学入学試験及び模擬試験に係る費用を助成 助成上限額： ①大学入学試験 1人当たり63千円(国53千円+市独自支援10千円上乗せ) ②模擬試験(高校3年生)1人当たり8千円 ③模擬試験(中学3年生)1人当たり6千円	継続	・対象世帯へ周知を行うとともに、新たにオンラインによる申請受付を実施 申請受付期間：令和7年11月1日(土)～令和8年2月28日(土)	1,345	2,280	子ども支援課	子ども課	

○ しづかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方

- 1 掲載した事業は、しづかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
- 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
- 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「－」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
65	2	戦略④-2	ふるさと渋川学生奨励金事業	・将来の夢の実現に向けて努力する有為な人材の大学等進学を奨励し、支援するため、奨励金を給付	継続	・3分間のPR動画による審査を行い、奨励金10万円を3人に給付 給付対象者：3人（大学生3人）	309	310	教育総務課	教育総務課	
66	3	戦略⑤-1	しづかわde創業チャレンジ支援事業	・創業を支援するため、建物の改修費用や備品購入費等の一部を補助 補助率：1/2（上限額500千円） ・立地適正化計画における都市機能誘導区域内に設定した重点区域内での創業に対し、補助上限額に50千円を加算（市内在住者の場合、さらに50千円を加算）	継続	・飲食サービス業：1件 ・生活関連サービス業（美容室）：2件 ・教育・学習支援業（ダンス教室）：1件	2,000	4,300	産業政策課	企業誘致推進室	
67	3	戦略⑤-1	地場産業後継者育成支援事業	・地場産業である創作こけしの後継者育成を目的として地域おこし協力隊を受入れ、技術習得や制作活動の支援を行うとともに、商品開発や販路開拓、情報発信等に取り組むことにより、産業の持続的発展と担い手の確保、地域産業の活性化を図る。	継続	・令和7年4月1日から2名新隊員を委嘱、渋川こけし人形会工房を中心に活動中	11,240	11,407	産業政策課	商工課	
68	3	戦略⑤-1	店舗改装等助成事業	・買い物環境の向上を図るため、来客型店舗の改装や備品購入に係る費用の一部を補助 補助率：1/2（上限額300千円）	継続	・飲食サービス業：8件 ・小売業：6件 ・生活関連サービス業：6件	5,463	6,000	産業政策課	商工課	
69	3	戦略⑤-2	企業誘致促進事業	・市の経済の発展及び市民生活の向上を図るため、企業誘致の促進及び進出企業や既存企業に対する支援を実施 ①工場等設置奨励金 新設（5年間：上限額500万円/年） 増設（3年間：上限額300万円/年） ②雇用促進奨励金 市内居住者の新規雇用 10万円/人（上限額500万円） ③展示会等出展支援補助金 補助率：1/2（上限額20万円） ④しづかわ企業進出促進補助金 補助率：2/3 （本社機能移転：上限額1,000万円、オフィス進出：上限額300万円）	継続	・企業誘致の促進及び進出企業や既存企業に対する支援を実施 ①工場等設置奨励金：2件 ②雇用促進奨励金：0件 ③展示会等出展支援補助金：6件 ④しづかわ企業進出促進補助金：0件	10,865	46,834	産業政策課	企業誘致推進室	
70	3	戦略⑤-3	共生社会推進事業	・「共生社会実現のまち 渋川市」に向け、全庁的な取組を推進 ・小、中学生、一般市民等を対象とした心のバリアフリーセミナーを開催 ・バリアフリーマップの改訂、活用	継続	・10月を共生社会推進月間として集中的に取組を実施 ・心のバリアフリーセミナーを開催（あすチャレ！5回、DET10回） ・バリアフリーマップを基礎資料として、教育機関及び事業者と連携し、ユニバーサルツーリズムの推進に向けたワークショップを1回開催 ・バリアフリーマップを改訂 ・「共生社会実現のまち 渋川市」推進共同宣言団体数80団体 ・団体による共生社会実現に向けた取組実施件数58件	－	－	政策戦略課	総合政策課	本表中No. 20と重複のため事業費を省略

○ しづかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方
 1 掲載した事業は、しづかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「－」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
71	3	戦略⑤-3	孤独・孤立対策推進事業	・孤独・孤立対策リーフレットを作成（孤独感のセルフチェック、相談場所及び居場所の案内） ・ひきこもり地域支援センターを設置（相談支援、居場所の提供、当事者会・家族会の開催、関係機関ネットワークづくり等）	着手	・ひきこもり地域支援センターを設置し、相談支援及び居場所の提供、講演会や当事者会・家族会の開催など実施 ・リーフレットを作成し、市HPへ掲載及び市有施設等の窓口を設置	20,000	20,000	地域包括ケア課	社会福祉課	
72	3	戦略⑤-3	国際交流推進事業	・多文化共生の理解促進に向け、国際友好・姉妹都市交流の推進、多文化共生の推進に寄与する渋川市国際交流協会の活動に対する支援を実施	継続	・姉妹都市間で子ども達の絵画を交換し展示する姉妹都市児童作品展を開催（ハワイ郡が参加） ・国際交流協会へ事業補助金を交付	－	－	市民協働推進課	市民協働推進課	本表中No. 23と重複のため事業費を省略
73	3	戦略⑤-3	手話普及推進事業	・手話通訳者の窓口配置、手話通訳者及び要約記者の派遣、手話教室の開催、手話奉仕員の養成、手話単語の広報掲載及びYouTube配信	継続	・手話通訳者派遣事業91件（R7.9時点） ・要約記者派遣事業 4件（R7.9時点） ・手話通訳者設置事業 93件（R7.9時点） ・手話奉仕員養成講座事業 入門28名基礎16名受講 ・広報での手話啓発、各種手話教室の実施	4,203	5,416	地域包括ケア課	社会福祉課	
74	3	戦略⑥-1	新規就農者育成総合対策事業	・地域の担い手として期待される次世代の農業者の育成及び確保を図るため、就農後の経営発展のために必要な機械・施設の導入等の取組の支援や、就農直後の経営確立に資する資金を交付	継続	・世代交代・初期投資促進事業補助金 1人：7,893,000円 ・経営開始資金 【継続個人】1人：1,500千円 【継続夫婦】1組：2,250千円 ・サポート体制協力者報償費 4人×2回：48,000円	11,692	244	農政課	農林課	
75	3	戦略⑥-1	農業経営力向上事業	・生産性を向上させるためスマート農業の導入や、認定農業者等の意欲ある担い手の育成、新規就農者や企業等の新たな担い手の確保、経営の多角化や法人化を進める経営体及び環境保全型農業に取り組む経営体への支援を行い、農業の将来を担う力強い経営体を育成	継続	・こんにやく需給安定対策事業補助金（1名 2,000千円） ・農業経営力向上事業（1名 985千円）	2,985	15,406	農政課	農林課	R8年度から「農業経営力向上事業」と「農地利用効率化等支援交付金」を事業統合し「農業経営基盤強化支援事業」とする。
76	3	戦略⑥-1	農業ふれあい体験事業	・野菜づくりを通じて農業への関心を高めるとともに理解の醸成を図るため、野菜づくりの未経験者や初心者が気軽に体験できる体験農園を開設 ・参加者から新規就農者を排出することを目的に、参加者が農業に必要な知識を身につけられる取組を実施	継続	・体験日、内容 第1回7/25 ニンジン・キャベツ 播種 第2回8/21 ハクサイ播種・キャベツ定植・ジャガイモ植付 第3回9/19 ダイコン播種・ハクサイ定植 第4回10/21 土寄せ・追肥 第5回11/19 収穫 第6回12/10 収穫 第7回1/16 後片付け ・参加者 21グループ 参加人数 36人	1,288	2,288	農政課	農林課	
77	3	戦略⑥-1	多面的機能支払交付金事業	・洪水や土砂崩れの防止、自然環境の保全、美しい風景の形成など、農業・農村が果たす様々な機能（多面的機能）が将来にわたり適切に発揮されるよう、活動組織に対し国県市が連携して交付金を交付することにより、地域の共同作業を支援	継続	・農地維持交付金 活動組織数：17組織 活動対象面積：633.34ha （田：197.75ha、畑：435.59ha）	26,127	32,740	農政課	土地改良課	

○ しづかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方
 1 掲載した事業は、しづかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「－」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
新規	3	戦略⑥-1	新規就農応援金支給事業	・本市の農業を将来にわたって維持・発展させていくため、新規就農者に対し、応援金を交付	－	－	－	4,000	農政課	農林課	
新規	3	戦略⑥-1	地域の農業担い手支援事業	・地域農業の担い手の経営維持及び発展を支援するため、農業用機械の導入や労働環境改善のための施設整備に要する費用を補助 ・農作業の効率化、省力化を図るため、スマート農業機械導入を支援	－	－	－	6,000	農政課	農林課	
78	3	戦略⑥-2	森林経営管理事業	・森林経営管理法に基づき、所有者が自ら経営管理を行うことができない森林について、林業経営者への再委託又は市が直接経営管理を実施する。（森林環境譲与税対象事業）	継続	・渋川市伊香保町水沢地内において、経営管理権集積計画（案）同意取得業務を実施（24筆、8.97ha） ・渋川市赤城町北赤城山地内において、森林境界明確化業務を委託	9,892	12,739	環境森林課	農林課	
79	3	戦略⑥-2	林業作業道総合整備事業	・林業経営の経費削減を図ることを目的に、立木の伐採、搬出、保育造林など林内作業の機械化を進めるために必要な林業作業道を整備する事業者へ補助金を交付	継続	・事業実施主体：渋川広域森林組合 ・実施路線：中山8号線 L=739.0m	964	828	環境森林課	農林課	
80	3	戦略⑥-2	森林整備担い手対策事業	・森林整備等山林業務に従事する者の社会保障を充実するため、社会保険等に要する経費の一部を助成することにより、処遇の改善と向上を図り林業労働力の確保を図る	継続	・対象事業者数 9社 ・補助対象となる従事者数 23名	3,261	3,706	環境森林課	農林課	
新規	3	戦略⑥-2	林地台帳整備事業	・林政業務効率化と森林施策集約化を促進するため、本市が保有する森林情報を森林法第191条に基づき、林業事業者等へ公表及び提供するための森林クラウドシステムを構築	－	－	－	3,608	環境森林課	農林課	
81	3	戦略⑥-3	農産物地域ブランド推進支援事業	・渋川産の農産物の知名度向上を図り、消費拡大につなげるため、ブランド化の推進を支援 ・農業生産工程管理指導員資格取得を推進し、地域の特長を生かした愛着ある農産物の生産の実現を支援	継続	・しづせんマークの商標更新を実施 ・農業生産工程管理補助金 1人 ・残留農薬検査 2検体を実施 ・しづせん登録状況 令和8年2月17日現在 生産登録数：21登録 面積：0.32ha 農家数：5戸 品目数：15品目	486	809	農政課	農林課	
82	3	戦略⑥-3	地場産業後継者育成支援事業	・地場産業である「こけし」産業の後継者育成のため、地域おこし協力隊を新たに2名委嘱	継続	・令和7年4月1日から2名新隊員を委嘱、渋川こけし人形会の工房を中心に活動中 （報償費：3,500千円×2名） （活動費：2,000千円×2名）	－	－	産業政策課	商工課	本表中No. 67と重複のため事業費を省略
83	3	戦略⑥-3	ふるさと渋川応援推進事業	・渋川市のまちづくり等を応援するふるさと応援寄附金の促進を図るとともに、市内特産品等のPRを実施 ・ふるさと納税ポータルサイトの管理、返礼品開発及びプロモーション業務を一部委託 ・地域のブランド力向上のため、市内企業と連携し、体験型などの新たな返礼品を開拓	継続	・制度の基準（寄附額に対する費用割合5割以内）に合わせた寄附額の再設定を実施。 ・令和7年度新規返礼品（28品目うち体験型10 ※R8.1時点）	376,921	198,337	広報室	広報課	

○ しぶかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方
 1 掲載した事業は、しぶかわ未来共創推進プラン(第3期渋川市総合戦略)に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「―」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
84	4	戦略⑦-1	居住誘導区域定住促進事業	・渋川市立地適正化計画に定める居住誘導区域(渋川市役所周辺・渋川駅周辺及び八木原駅周辺)の定住促進を図るため、居住誘導区域内に住宅を取得する市民に対して補助金を交付 補助額：200千円 加算額：最大400千円	継続	・交付件数7件、誘導者数24人(令和8年1月末時点)	5,250	8,500	都市政策課	都市政策課	
85	4	戦略⑦-1	しぶかわde創業チャレンジ支援事業	・創業を支援するため、建物の改修費用や備品購入費等の一部を補助 補助率：1/2(上限額500千円) ・立地適正化計画における都市機能誘導区域内に設定した重点区域内での創業に対し、補助上限額に50千円を加算(市内在住者の場合、さらに50千円を加算)	継続	・飲食サービス業：1件 ・生活関連サービス業(美容室)：2件 ・教育・学習支援業(ダンス教室)：1件	―	―	産業政策課	企業誘致推進室	本表中No.66と重複のため事業費を省略
86	4	戦略⑦-1	JR渋川駅周辺整備事業	・利便性の向上及び良好な景観形成のため、JR渋川駅周辺地域を整備 全体計画：渋川駅前広場整備 一式 計画期間：平成30年度～令和7年度 令和6年度～令和7年度 メインシェルター(上屋)整備工事 令和7年度 バス停留所シェルター改修工事	完了	・メインシェルター(上屋)整備工事、バス停留所シェルター改修工事を実施 ・今年度実施工事の完成をもって事業完了	182,277	0	都市政策課	都市政策課	総合戦略中の事業名はNo.87と併記
87	4	戦略⑦-1	JR八木原駅周辺整備事業	・JR八木原駅の自由通路(駅舎を含む)、東西駅前広場及び東側アクセス道路を整備 令和7年度～9年度 八木原駅自由通路及び駅舎整備工事 令和7年度～10年度 八木原駅東西駅前広場整備工事 東側駅前広場整備事業用地等取得 N=9筆	継続	・令和7年4月にJR東日本旅客鉄道(株)と施行協定を締結し、自由通路整備及び駅舎整備工事を実施 ・東側駅前広場整備事業用地取得	324,430	2,211,832	交通政策課	都市政策課	総合戦略中の事業名はNo.86と併記
88	4	戦略⑦-1	らくらく交通サービス(MaaS)推進事業	・GunMaaSを利用し、経路検索サービス及び予約サービスを一体的に提供 ・タクシー・バス等利用時にGunMaaSに登録した交通系ICカードによる決済に対する割引を行う仕組みを運用 ・交通系ICカードのGunMaaSへの登録支援を実施	継続	・GunMaaS登録者数1,302人(1月末現在) ・自治会等における出張登録支援相談会(3回実施) ・交通政策課及び各行政センターにおける登録相談(通年実施)	9,140	7,230	交通政策課	交通政策課	
89	4	戦略⑦-2	消防団装備拡充事業	・市民の生命と財産を守ることを目的とし、かつ、消防団員の安全対策、救助活動等に対応するため装備を充実	継続	・ジャケット式消火水のう10基購入	418	705	危機管理室	危機管理課	R8年度に一般経費(消防)へ移行
90	4	戦略⑦-2	自主防災組織活動支援事業	・地域住民が相互に助け合える自主防災組織の活性化を推進するとともに、自主防災組織が実施する防災訓練の支援や、資機材整備、防災啓発及び体制強化に対して補助 ・災害発生時に市役所災害対策本部と関係各機関の連携を図るため、総合的な防災訓練を実施	継続	・自主防災組織の活動を支援するため、引き続き自主防災組織が実施する資機材整備に対して補助 ・気象防災アドバイザーを任用し、より一層、防災体制を強化	6,345	6,488	危機管理室	危機管理課	
91	4	戦略⑦-2	空家等対策推進事業	・第2期空家等対策計画の進行管理、特定空家等の認定、指導及び助言 ・空き家バンクの運用 ・空き家相談(毎月第二木曜、年1回日曜)を開催 ・空家家財道具等片付け補助金の交付 補助率：2/3(上限額50千円)	継続	・第2期空家等対策計画の進行管理、特定空家等の認定、指導及び助言 ・空き家バンクの運用 ・空き家相談(毎月第二木曜、年1回日曜)を開催 ・空家家財道具等片付け補助金の交付 補助率：2/3(上限額50千円)	357	10,432	市民協働推進課	市民協働推進課	

○ しぶかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

■ 表の見方

- 1 掲載した事業は、しぶかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
- 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
- 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「-」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
92	4	戦略⑦-2	安全安心まちづくり推進事業	・犯罪を未然に防止し、市民が安心して暮らせるまちづくりを推進するため、防犯意識向上のための啓発活動や青色防犯パトロール活動の実施、防犯活動に係る物品購入の補助、防犯カメラの設置等を実施	継続	・安全で安心なまちづくり協議会を8月22日に開催 ・犯罪を未然に防止するため、関係機関と協議し、道路及び公園に防犯カメラを設置 ・防犯意識向上のための啓発活動や自治会及び防犯団体による青色防犯パトロール活動を実施 ・自主防犯活動事業を実施する団体に対して、防犯活動に係る物品購入等に対して補助	3,080	4,681	危機管理室	危機管理課	
93	4	戦略⑦-2	管渠整備事業	・管路施設（管渠、取付管、マンホールポンプ等）の整備を計画的に実施	継続	・管渠整備 公共下水道 L=1104.4m 特環下水道 L=333.4m ・整備済み面積 公共下水道 L=950.08ha 特環下水道 L=538.85ha	445,821	601,865	業務課	下水道課	
94	4	戦略⑦-2	住まいの防犯対策支援事業	・匿名・流動型犯罪グループが関連する強盗事件などが多発していることから、高齢者がいる世帯を対象とした住宅に係る防犯対策機器の設置を補助	着手	・犯罪の抑止を目的として、65歳以上の人がいる世帯を対象に防犯対策機器（防犯カメラ・人感センサーライト・カメラ付きインターホン）の購入・設置費用に対して補助	5,784	3,000	危機管理室	危機管理課	
95	4	戦略⑦-2	交通安全施設整備事業	・交通安全施設（道路区画線、道路反射鏡、転落防止柵、道路照明灯等）の整備	継続	道路照明灯修繕、道路反射鏡の設置、区画線設置工事を実施	34,000	35,958	土木維持課	土木維持課	
96	4	戦略⑦-2	インターネット上の誹謗中傷等の被害者支援事業	・インターネット上の誹謗中傷等の被害者を支援するため、適切な支援制度や窓口を案内する専用相談窓口を設置 ・インターネット上の投稿等の削除請求又は発信者情報開示請求に係る弁護士費用の一部を補助	継続	・インターネット上の誹謗中傷等の被害者相談窓口を設置し、被害者支援を行うための体制を整備 ・インターネット上の投稿等の削除請求又は発信者情報開示請求に係る弁護士費用に対して補助を行うための体制を整備	0	150	危機管理室	危機管理課	
97	4	戦略⑧-1	D X 推進事業	・令和8年3月に策定した渋川市行政改革・DX推進計画の11施策のうち、「デジタル技術の積極的な活用」の施策に掲げる4つの主な取組として掲げた、市民ニーズに応える行政サービスの提供、業務効率化と業務改善の推進、マイナンバーカードの利用の促進、デジタル環境の整備の実行	継続	・市公式LINEを活用（新たなサービスとしてごみ収集日のセグメント配信を開始、はたちを祝う会参加手続きをオンラインで実施） ・デジタル環境整備（LWAN回線の無線化、スマートフォン体験教室及びよろず相談会の開催） ・渋川市職員デジタル人材育成・確保方針を策定	6,695	7,550	行革・DX推進課	DX推進課	当該事業費から「デジタルクリエイティブ人材育成講座」事業費を本表中No.36に分離

○ しづかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)における令和8年度主要事業一覧

- 表の見方
 1 掲載した事業は、しづかわ未来共創推進プラン（第3期渋川市総合戦略）に掲載した主要な事業と、新規事業で主要な事業に相当する事業で構成されています。
 2 主要な事業の中には、複数の事業を束ねて整理した事業があります。
 3 R7進捗状況のうち、「継続」は令和7年度以前から着手し令和8年度以降に完了する事業、「着手」は令和7年度に着手し令和8年度以降に完了する事業、「未着手」は令和8年度以降に着手する事業、「完了」は令和7年度に完了した事業、「－」は令和8年度新規事業です。

No.	基本目標	施策	事業名	事業概要	R7進捗	R7事業経過	R7事業費見込み額(千円)	R8予算額(千円)	R7所管課	R8所管課	備考
98	4	戦略⑧-1	しづかわ電子地域通貨事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済の活性化及び循環を図り、消費者の利便性向上と事業者の生産性の向上が期待できるキャッシュレス決済（渋Pay）の推進 各種事業のインセンティブとして渋Payポイントを付与することによる事業の充実や対象者の行動変容の促進 渋Pay加盟店及び渋Pay利用者の協力により決済額の1%相当額を地域貢献協力金として将来世代へ投資 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 渋Payの普及促進 登録者：44,988人 加盟店：837店舗 発行額：794,071,617ポイント 精算額：1,116,773,854ポイント ※令和8年2月末時点 	290,574	292,160	行革・DX推進課	DX推進課	
99	4	戦略⑧-2	公有資産経営事業	<ul style="list-style-type: none"> 普通財産（土地、建物）の適正な管理及び運用に努めるとともに、遊休資産の利活用等を図り、公有財産のファミリーティマネジメントを推進 公共施設等総合管理計画（第1期実施計画）に基づく施設の適正管理 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設等総合管理計画（第1期実施計画）の進行管理について、令和6年度末時点の取組状況調査を実施し、庁議への報告等により全庁的に周知 計画の基礎資料となる施設カルテを作成 普通財産（土地）及び不用となった公用車の売払いを実施（売却額：土地24,358千円、車両1,114千円） 	29,969	50,657	財産活用課	財産活用課	
新規	4	戦略⑧-2	公共施設再編推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の更新、統廃合、長寿命化を計画的に行い、公共施設の更新等に係る財政負担の軽減、平準化と公共施設の適正配置を推進 	－	－	－	55	財産活用課	財産活用課	
新規	4	戦略⑧-2	新庁舎整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 現本庁舎敷地に新庁舎建設を想定した際の、建築基準法など関係法令への適合性や施工時に想定される問題点を明らかにするための調査を実施 	－	－	－	4,332	財産活用課	新庁舎準備室	
100	4	戦略⑧-2	未来共創推進事業	<ul style="list-style-type: none"> しづかわ未来共創プラン（第3期渋川市総合戦略）及び第2期渋川市過疎地域持続的発展計画の進捗管理 しづかわ未来共創セッションの開催 市のまちづくり（防災、共生社会、子育て支援など）に資する講演会等の開催を支援する「しづかわ未来共創推進事業補助金」を交付 地域おこし協力隊員の活動内容や生活面に関する相談・助言を行う「日々のサポート業務」を実施 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 第2次総合計画実施計画（第9期：令和8・9年度）の策定 地方創生に関する事業の評価・検証及び、第2期渋川市過疎地域持続的発展計画の策定に係る協議を行うため、渋川市まち・ひと・しごと創生検討会議を2回開催 市民ワークショップ「しづかわ未来共創カフェ」を計4回開催 若者活躍や女性活躍をテーマとした「しづかわ未来共創セッション」を開催 しづかわ未来共創推進事業補助金を6事業に対し交付 	2,689	5,039	政策戦略課	総合政策課	R8年度に事業名変更